



江戸川区議会議員
田中 けん



Event
Information

田中けんは、双方向性のある会合を大切にしています。

2003年8月2日(土)、11:00より新小岩・河豊にて「田中けん 政治報告会&ランチ」を開催いたしました。当日は沢山の皆様にお集まりいただきました。ご参加いただきました皆様からご意見を頂戴することができ、有意義なひとときを共有させていただきました。



▲衆議院議員宇田川芳雄氏をお招きして講演

10月のご案内

ぜひ皆様でご参加ください。

田中けん 報告会&ランチ

■日時 **10/26**(日)

午前11時～午後3時頃

■場所 「華だん(かだん)」

江戸川区春江町4-2-4 クリアイースト2F
(TEL:03-5661-7868)

■会費 3,000円

■主催 「田中けんを応援する会」
TEL:03-5662-7755



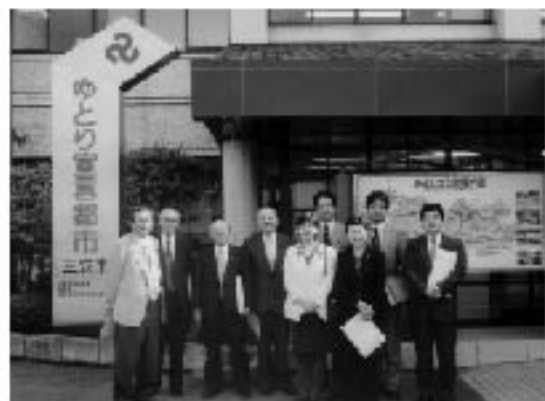
※ご参加希望の方は、10/20(月)までにご連絡をお願いいたします。
ご予約なしでの当日参加をご希望の場合、
席の関係上、まれにお断りすることもございます。
詳しくは、こちら(TEL:03-5662-7755)までご相談ください。



文教委員会の視察で広島県の 三次^{みよし}市と広島市に行きました。

7月9日(水)から、7月11日(金)にかけて、文教委員会の視察を行いました。

広島県三次(みよし)市と広島市にて行なった視察に関して簡単にご報告いたします。



戦争の悲惨さを語り継ぐことの 大切さを学びました。

袋町小学校は、昭和20年8月6日に投下された原爆の凄まじい爆風と高熱により、

西校舎の外郭を残し、あとは焼失してしまいました。

当時人々は、被爆者の安否を尋ねるために、

避難場所となった西校舎の壁に「伝言」を残しました。

やがて、校舎の改修工事が行われ

「伝言」の残された壁は、漆喰で覆われてしまうのですが、

戦後50年以上を経て老朽化が進んだ校舎を新設するために

取り壊された壁の中から、漆喰に守られた「伝言」が、

ほとんど無傷のまま出てきました。

「広島市立袋町小学校平和資料館」には、

袋町小学校の西校舎の一部と、

その壁に残された「伝言」や被爆当時の木れんがなどが

保存され展示されています。



▲袋町小学校平和資料館前にて



広島県

広島市

広島視察
hiroshima



Miyoshi

みよし
三次市視察

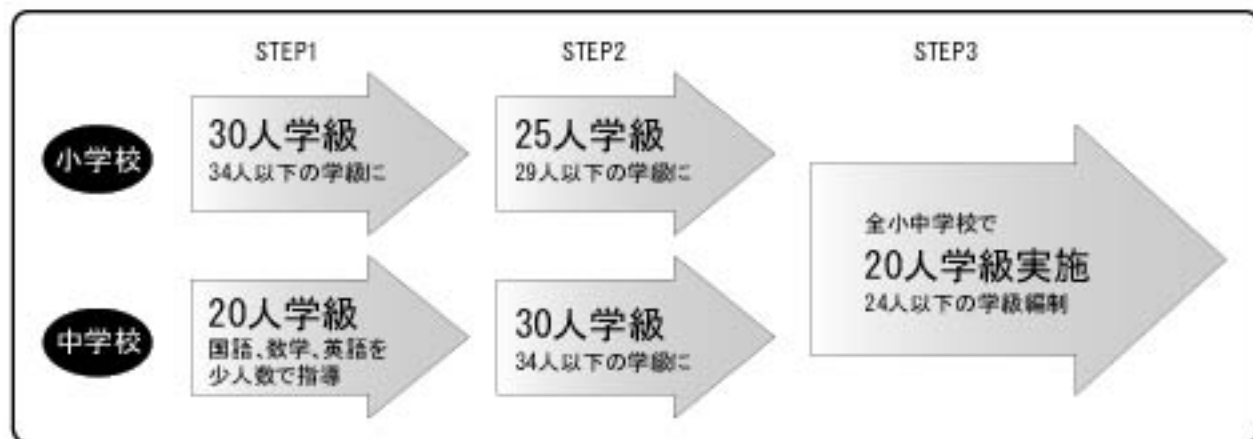
みよし 三次市は20人学級に向けた 取り組みをしています。

5月23日、三次(みよし)市は
構造改革特別区域計画(特区)の認定を受け、
20人学級をめざした、「のびのび学級みよしプラン」を実施し、
全国に先がけて20人学級の実現をめざします。
江戸川区も三次(みよし)市に習って
少人数学級の実現に向けた取り組みをすべきだと感じました。



のびのび学級みよしプラン

段階的に20人学級をめざします



基礎学力定着推進事業

読み・書き・計算など
基礎・基本を徹底します。

- ☆ 小学校・中学校を通して必ず身につけなくてはならないことを重点的に教えます。
- ☆ 基礎学力定着プロジェクトで研究します。

総合学習推進事業

総合的な学習の
時間を充実します。

- ☆ 子どもの興味や関心をもとに「やってみたい」「考えてみたい」と思える時間にします。
- ☆ 教科で習ったことがらを結びつけたり、深めたりできる時間にします。
- ☆ 小学校英語活動で、相手も自分も大切にできる視野の広い意欲的な子どもを育てます。

情報教育推進事業

世界にはばたく
子どもたち。

- ☆ インtranetを活用した情報教育とITを使った新しい授業づくりをすすめます。

私が理想とするのは「ゆとりある空間とゆとりある時間」の社会である。前者の「ゆとりある空間」は、都市の過密化を徹底して批判する事で、私は自分の意思をつらぬいている。後者の「ゆとりある時間」は、労働時間の短縮が時間を創出できると考えている。

昨今は日本全体が不況で、「働き過ぎ」について議論されることが少ない。むしろ働きたくても働けないリストラなどが問題提起されている。もちろんこれらの問題は重要であるが、私の問題意識は依然として日本人の働き過ぎの傾向にむけられている。

日本人が働き過ぎる背景には、努力を重んじ才能を軽んじるという、日本人独特の価値観に起因する。あまり能力も使わずにだらだらと仕事をすると、短時間でも効率よく仕事をこなす人とは、同じ仕事内容でも「時給」という計算方法においては、だらだらと時間をかけた人の方が得をする。それだから仕事もしていないのに、職場に留まる労働者が後を絶たない。

この状態をおかしいとは思わないのだろうか。

能力がある人は、もっとその能力に応じて応分の休

みを取るべきである。休暇が長い分だけ、自分の好きなことをする時間、家族とふれ合う時間が多く取れる。また、ストレスを発散するための「何もしない時間」が生活上では必要な時間だ。

私の趣味は旅行であるが、良い旅行をしたければ「金をかけずに、時間をかけろ」という教訓を聞いたことがある。以前、お笑いタレントが野宿をしながら世界中を旅するテレビ番組が流行ったが、まさに日常生活でも同じことが言えるのではないだろうか。良い休養を取りたければ「金をかけずに、時間をかけろ」と。良い育児をしたければ「金をかけずに、時間をかけろ」と。

バブル経済が崩壊して、日本は未だ不況を脱していない。しかしながら、いつか来るであろう豊かな日本の姿が、金よりも休暇を重んじる社会になっていて欲しいものである。限られた人生の時間をより充実して過ごすために、労働時間や通勤・移動時間を短縮していくことを提案していきたい。金よりも、自由な時間を多く持っている人間こそ、豊かなゆとりのある人であるとするのが新しい価値観だ。



高速道路無料化計画!

江戸川区議会議員

田中 けん

【プロフィール】

1966年1月6日 江戸川区生まれ

第三松江小学校 卒業

松江第三中学校 卒業

都立墨田川高校 卒業

千葉大学教育学部卒業

1995年4月 江戸川区議会議員初当選(2,789票)

1999年4月 江戸川区議会議員再選(4,282票)

2001年6月 都議会議員選挙惜敗(12,394票)

2003年4月 江戸川区議会議員選挙当選(4,103票)

現在ホームヘルパー、江戸川トライアスロン連合会長

一人の会 幹事長



[田中けんを応援する会事務局]

自宅事務所 〒132-0021 江戸川区中央4-25-14

TEL/FAX: 03(5662) 7755

e-mail gen@big.jp または info@t-ken.jp

<http://www.t-ken.jp>